

## 千里丘北留守家庭児童育成室運営業務委託事業者評価シート（令和6年度）

### Ⅰ 育成室の概要

#### （１）児童数・教室数（令和7年3月1日時点）

児童数 267 人（うち配慮を要する児童 9 人）						教室数
内訳	1 年	2 年	3 年	4 年	5・6 年	8 教室
	80 人	77 人	61 人	49 人	0 人	

#### （２）受託事業者

社会福祉法人光聖会（契約期間：令和5年4月～令和10年3月）

他に受託している育成室（山三育成室、青山台育成室、千二育成室）

### Ⅱ 運営状況に対する評価

	評価項目・視点	評価点 (0～3)
1	児童との関わりについて ・指導員と児童との関係づくり、信頼関係構築など	3
2	保育内容について ・集団遊び等による自主性や社会性を培う取組など	3
3	運営体制について ・指導員の配置、知識・経験など	2
4	育成室環境について ・生活空間の確保、衛生環境など	2
5	おやつ提供について ・栄養バランスの配慮やアレルギー対応など	2
6	学習活動について ・宿題等の取組のためのスペース確保など	3
7	保護者・学校との連携について ・保護者や教職員との情報交換など	3
8	配慮を要する児童（障がいや有する児童）の保育について ・児童の発達段階に応じた適切な人員配置など	2

### Ⅲ 総合評価（所見）

- ①全体として、仕様書の内容を適正に履行し、事業目的を踏まえた保育や運営が良好に行われており、児童の健全育成に貢献している。
- ②保護者アンケートの「育成室の遊びの取組について」の設問で、「満足」と「少し満足」の回答を合わせて約98%と非常に高い割合である。
- ③夏休みの活動として、外部講師による英語教室、体操教室、アート教室など、児童の興味や関心に着目した取組を行っている。また、独自でそろばん学習を取り入れるなど、児童の学習活動への工夫が見られる。
- ④昨年度に引き続き8教室での運営となり、職員間での情報共有や連携がより一層求められるところではあるが、保育中は無線を携帯するなどして連携に努める工夫が見られる。
- ⑤個人的な事情があるとはいえ、主任指導員及び担任指導員の退職が続いた。  
児童や保護者との信頼関係の構築には、継続的な雇用が望ましいため、事業者としても従業員の定着率のより一層の向上などに努められたい。